

## 「露地園芸技術の実証研究」現地検討会

「露地園芸技術の実証研究」の現地検討会が、平成25年9月24～25日に開催されました。1日目は、名取市と岩沼市にある現地実証試験圃場及び宮城県農業・園芸総合研究所内の試験圃場の視察を行いました。名取市の現地圃場では、寒玉系キャベツの冬春どり栽培及びアスパラガスの伏せ込み促成栽培技術の実証試験を視察しました。また、岩沼市の現地圃場では、キャベツのうね内の部分施肥による斉一化効果の実証試験及び機械化一貫体系の実証試験を視察しました。その後、農業・園芸総合研究所内のアスパラガスの実証試験圃場等を視察しました。

2日目は、農業・園芸総合研究所オープンラボにおいて、各研究課題の今年度の進捗状況を検討しました。

### <現地実証圃場（名取市・キャベツ）>



### <リビングマルチを利用したIPM技術の実証>





<現地実証圃場（名取市・アスパラガス）>



<無加温伏せ込み栽培のための半地下栽培装置>



<現地実証圃場（岩沼市・キャベツ）>







<アスパラガス試験圃場（農業・園芸総合研究所内）>



<研究課題の検討（オープンラボ）>

